

令和2年産水稻の生育状況について（7月10日現在）

1 生育概況及び今後の管理

- 草丈は62.7cm（前年比105%）、1㎡当たりの茎数は539本（前年比96%）、葉数は10.8枚（前年差±0枚）、葉色はGM値^{※1}が41.1（前年差1.6）となっている。幼穂^{ようすい}長は1.8mm（前年差-1.0mm）となっており、北部平坦地帯^{ほのかみず}での幼穂形成期^{※2}は7月7～10日頃で生育は概ね順調である。[県全体の平均]
今後の気温が前年並みで推移した場合、北部平坦地帯における出穂期^{しゅつすい}は8月2日頃になる見込み。
- 幼穂形成期から減数分裂期^{※4}にかけて平均気温20℃以下又は最低気温17℃以下が続く場合は、幼穂を保護するための深水管理^{※5}（幼穂形成始期：水深10cm前後、減数分裂期：水深17～20cm以上）を徹底する。
- 全量基肥肥料（緩効性の肥料）を使用し、葉色が落ちる等した場合は、追肥を検討する。
- ほ場をよく観察し、葉いもちの発生が確認された場合は直ちに茎葉散布剤で防除するとともに、穂いもち予防のため出穂期の予測に応じて粒剤による防除を行う。

- ※1 GM値：葉に含まれている葉緑素量の測定値で、栄養状態を把握するもの。
- ※2 幼穂形成期（ようすいけいせいき）：「幼い穂」が稲の茎の中でつくられ、1mm以上の長さになった時期で、出穂（しゅつすい：穂が出ること）の25日前頃からである（例えば、幼穂形成期が7月8日とすると、出穂日は8月2日頃と予想できる）。
- ※3 北部平坦地帯：大崎市、栗原市、登米市等、県の約66%を占める。
- ※4 減数分裂期（げんすうぶんれつき）：「幼い穂」が3～12cmの長さになった時期で、出穂の15～10日前頃である。
- ※5 深水管理：冷害（寒さ対策）を防ぐため水田の水深を深くし、幼穂を保護する水管理法。

2 具体的データ

(1) 生育調査結果

a. 県全体

県全体の平均	草丈			茎数			葉数			葉色			幼穂長		
	本年 (cm)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	前年差 (枚)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	前年差 (GM値)	本年 (mm)	前年差 (mm)	前年差 (mm)
	62.7	108	105	539	96	96	10.8	0.0	0.0	41.1	0.4	1.6	1.8	0.2	-1.0

b. 地帯区別

地帯区別	草丈			茎数			葉数			葉色			幼穂長		
	本年 (cm)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	前年差 (枚)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	前年差 (GM値)	本年 (mm)	前年差 (mm)	前年差 (mm)
北部平坦	63.0	111	105	559	93	95	10.8	0.0	0.0	41.5	1.1	2.0	1.9	0.1	-0.6
南部平坦	66.5	97	103	535	103	102	11.8	0.3	0.3	39.2	0.3	2.1	3.4	0.2	-3.9
仙台湾沿岸	63.8	109	109	534	99	99	10.8	-0.2	-0.2	40.7	-1.3	1.4	1.2	0.6	-0.6
西部丘陵	58.4	102	100	443	92	82	11.0	0.3	-0.1	42.0	0.5	0.7	2.0	-0.5	-0.3
三陸沿岸	60.8	111	112	584	103	107	10.6	-0.1	0.1	38.7	0.1	1.4	1.3	-	-

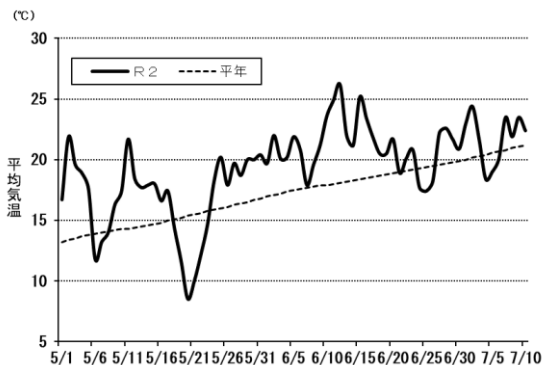
c. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉色			幼穂長		
	本年 (cm)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	前年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	前年差 (枚)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	前年差 (GM値)	本年 (mm)	前年差 (mm)	前年差 (mm)
ひとめぼれ	62.3	107	104	525	97	95	10.8	0.1	0.0	41.2	0.1	1.5	2.0	0.1	-1.4
ササニシキ	64.0	114	109	586	94	95	10.8	0.3	0.0	40.6	1.1	2.6	1.4	0.3	0.1
つや姫	59.1	-	104	504	-	91	10.7	-	0.3	42.8	-	-0.6	0.6	-	0.4
だて正夢（参考）	69.0	109	-	477	93	-	10.8	0.1	-	42.9	1.4	-	1.3	1.1	-

※前年比・前年差：前5ヶ年（平成27年～令和元年）の平均値との比較。 ※だて正夢（本年・前年）は、県内10か所の平均。

※つや姫は県内5カ所の平均、前年比は古川農試参考値

(2) 平均気温の推移（仙台アメダス）



(3) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

旬別	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	本年	前年差	本年	前年比	本年	前年比
5月上旬	16.7	2.7	3.0	11%	69.4	112%
中旬	16.2	1.5	87.5	206%	47.3	87%
下旬	17.5	1.4	15.0	37%	73.7	107%
6月上旬	20.7	3.1	2.5	8%	91.3	163%
中旬	22.7	4.2	12.0	26%	67.3	151%
下旬	20.1	0.8	14.0	21%	20.8	62%
7月上旬	21.8	1.2	121.0	198%	15.3	44%

※次回は7月20日現在の調査結果を7月21日発表予定です。